

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（グローバル展開プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

グローバル化に対応した人文学・社会科学教育の国際比較

研究テーマ名

国民国家型の大学歴史教育をグローバル化時代に適応させる方法に関する国際比較

責任機関

国立大学法人大阪大学

研究実施期間

平成29年2月～平成31年9月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	堤 一昭	大阪大学・文学研究科・教授
分担者	藤川 隆男	大阪大学・文学研究科・教授
分担者	桃木 至朗	大阪大学・文学研究科・教授
分担者	池田 一人	大阪大学・言語文化研究科・准教授
分担者	飯塚 一幸	大阪大学・文学研究科・教授
分担者	坂尻 彰宏	大阪大学・全学教育推進機構・准教授
分担者	岩井 淳	静岡大学・人文社会学部・教授
分担者	松井 太	大阪大学・文学研究科・准教授
分担者	秋田 茂	大阪大学・文学研究科・教授（未来戦略機構第9部門長）
分担者	Gerold Krozewski （クロゼウスキ ジェロルド）	大阪大学・未来戦略機構第9部門・教授
分担者	古谷 大輔	大阪大学・言語文化研究科・准教授
分担者	中村 翼	大阪大学・文学研究科・助教
分担者	藤田加代子	立命館アジア太平洋大学・アジア太平洋学部・准教授

配分（予定）額

（単位：円）

平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
1,430,000円	10,348,000円	6,240,000円	5,382,000円

※平成29年度・平成30年度・平成31年度については予定額

研究目的の概要

日本を含む東アジア諸国が共有する国民国家中心の歴史学のしくみを改善する方法について、自国史と世界史の関係、授業方法など教育面から国際比較をおこない、それにもとづく授業モデルや海外発信体制を開発・提案することで、グローバル化時代にふさわしい歴史学の発展をはかる。

研究計画の概要

グローバルヒストリーや地域研究の研究蓄積、国内の高大接続なども踏まえた大学歴史教育の国際比較（中心は東・東南アジア・内陸アジアほかアジア各地）および、それにもとづく日本史と世界史の統合や授業の多言語化など教育法の開発を実施し、海外での授業参画も含めた多様な形態による海外発信と若手研究者の育成に結び付ける。